

# アドバイススマートお住まい拝見レポート

## 家族みんなの健康を考えたら アドバイスホームになりました

周囲の環境に溶けこみながら  
おしゃれな雰囲気を醸す和風モダンの家。  
家族への思いがこもった暖かい家が出来ました。



リビングとの仕切りがなく広々と見てくれるキッチンは奥さまのこだわり。対面キッチンなので家族との会話を楽しんだり、お子様の遊ぶ様子に気を配りながら作業ができると大満足です。

「この実家を新築することになつて、Sさんご夫婦が一番大切にしたことは一緒に住むお母さまやおばあさま、そして産まれたばかりのお子さんの「健康」を第一に考えた家にしたい」ということでした。アドバイスホームは「モミの木の床と、スピノオフの壁が決め手でした」とご主人。断熱・遮熱効果が高いスピノオフは、冬暖かく、夏涼しいだけでなく、セラミックの効果で室内の匂いや有害物質を消臭、中和し、森の中のような快適な空気環境を作ります。子どもの頃アレルギーに悩まされたご主人にとって、大きな魅力だったそうです。奥さまのアプローチとトータルコーディネートされています。

家族の団らんの場であるリビングやお母さま、おばあさまの部屋のある1Fは全7ロアを床暖房に。「夫婦が中心の2Fはモミの木の床にしました。」設計の打ち合わせでは、「上手く言葉にできず、ぼんやりとした感覚で伝えた思いをイメージ通りに設計してくれたんです」と奥さま。「希望を先取りしたような提案もたくさんあって、家造りと一緒に楽しんでくれているのが伝わってきました。細部にもこだわりが感じられるので、最後の方はほとんどおまかせでしたね」とうれしい言葉を頂きました。

**担当より一言**  
営業／山家  
営業／清水島



ご夫婦の寝室や子ども部屋のある2Fはもみの木の床材を使用。中央にあるホールをリビングスペースにし、ご夫婦のくつろぎの場として活用しています。



上↑玄関正面の壁には木製のパネルを設置。下に白い玉砂利を敷き、「居酒屋風にしてみました。」とご主人玄関のアプローチとトータルコーディネートされています。



右→リビングの和室スペースには床の間や仏間もシンプルなデザインで造りました。(お仏壇の天井にはモミの木)ロールスクリーンで仕切ればお客様用の部屋になります。



家族が集まるリビングは広々と快適に。白い壁と明るめの木の色合いで飽きの来ない温もりある空間を目指しました。



CASE18:福島県相馬市 Sさんのお宅

家族構成:ご主人のおばあさま、お母さま、夫・妻、長男(1歳)  
延べ床面積:48坪 部屋5LDK  
こだわり設備:1F床暖房、2Fもみの木床材、全室に省エネ&健康塗壁



2Fのご夫婦の寝室は、斜め天井やこだわりの照明がおしゃれなくつろぎの雰囲気を醸しています。



室内物干し「ホスクリーン」は、遠赤外線クッキングヒーターDGH「余熱を利用して美味しいシューができますよ」とご主人。



**次世代の住まい CASE 18**  
**福島県相馬市 Sさんの家**  
取材日／2010年11月



玄関手前にデザインされた門柱と郵便受け。外観を引き締めるおしゃれなアイキャッチになっています。